



この施策は、サステナビリティを経営の基盤に位置付けている阪神高速グループが取り組むべき重要課題の一つ「マテリアリティ2／サステナブルなまちづくり」の実現に向けたものです。

2025 年 12 月 19 日

つないでいく1. 17 ～より「安全・安心な高速道路」の実現に向けて～ 阪神・淡路大震災 被災経験の継承 「震災資料保管庫」を特別開館いたします

阪神高速道路株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：上松 英司）は、被災経験の継承と防災意識の向上を目的として、発災日である1月17日を前に、阪神高速道路の被災構造物を保管している「震災資料保管庫」を特別開館いたします。

当日は被災構造物に対する説明案内のほか、震災を経験し、被災構造物の撤去や復旧に携わった社員や被災・復旧経験を継承している社員による講演の実施により、それぞれの立場で1.17の経験と教訓をつないでいく想いをお話させていただきます。

この機会に、多くの方々のご来館をお待ちしております。



昨年の講演の様子

2026年の実施概要

- 特 別 開 館 日：2026年1月11日（日）
9：30 ～ 16：30（最終受付 16：00）
- 場 所：神戸市東灘区深江浜町11-1（次頁地図参照）
- 参 加 費：無 料
- 参 加 方 法：当日受付（事前申し込み不要）
- 内 容：震災資料保管庫内はご自由に見学いただけます。

○講演会等のスケジュール：弊社社員による講演及び被災構造物の説明は下記のスケジュールにて実施予定

【社員による講演】

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
開始時間	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10
プログラム	被災・復旧に係る動画 上映（約10分）					
	弊社社員による講演会（約25分）					
終了時間	10:45	11:45	12:45	13:45	14:45	15:45

※上記の企画は各回・定員30名（先着順）とさせていただきます。

【被災構造物の説明案内】

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
開始時間	10:00	10:40	11:20	12:40	13:20	14:00	14:40	15:20
プログラム	弊社社員による被災構造物のご案内（約45分間）							
終了時間	10:45	11:25	12:05	13:25	14:05	14:45	15:25	16:05

■震災資料保管庫

- ・阪神・淡路大震災での被災経験を風化させることなく後世に継承するため、また、今後の防災対策の研究の一助となることを願い、特徴的な被災構造物 34 点を展示しています。
- ・国内外を問わず、行政関係者や専門技術者、小学校の地震防災学習の観点での見学など、多くの方々にご来場いただいております。
- ・通常、毎月第 1 週及び第 3 週の水曜・日曜に、事前予約制で一般の皆さまの見学を受け付けております。



○主 催：阪神高速道路株式会社

○共 催：一般財団法人阪神高速先進技術研究所

○注 意 事 項：阪神深江駅付近～震災資料保管庫間で無料シャトルバスを運行いたします。

無料シャトルバスの時刻は 2025 年 12 月 22 日（月）以降、弊社ホームページで発表いたします。

- ・お車でもご来館いただけますが、駐車スペースに限りがあります。
駐車場内では係員の誘導に従って駐車いただきますようお願いいたします。
- ・中型バスでご来館の場合は事前にご連絡をお願いいたします。スペースの関係から、大型バスでのご来館はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。
- ・被災構造物展示場所に暖房はございません。暖かい服装でご来館ください。

○会 場 付 近 図：



○そ の 他：特別開館日以外（通常の開館日）の見学は事前予約制となります。
見学をご希望される場合は、お問い合わせ先をご確認ください。

お問い合わせ先

- ・特別開館に関すること
阪神高速道路株式会社 技術部技術企画課 06-6203-8888（平日 9:30～17:00）
（※12/28～1/4 は年末年始休業となります）
 - ・通常開館日の予約に関すること
一般財団法人阪神高速先進技術研究所 06-6244-6049（平日 9:30～17:00）
- なお、通常開館日のご予約は以下の URL から承ります。

<https://www.hit.or.jp/hokanko/inspection.html>

つないでいく1.17 ～より「安全・安心な高速道路」の実現に向けて～

阪神・淡路大震災 被災経験の継承
震災資料保管庫

特別開館

2026年1月11日(日) 9:30～16:30 (最終受付16:00)

事前申し込み不要で、震災資料保管庫内をご自由に見学いただけます。

今年で阪神・淡路大震災から三十一年を迎えます。
被災経験継承のさらなる契機とし、阪神高速道路の甚大な被害を被った被災構造物を保管している「震災資料保管庫」を特別開館します。

参加費
無料

被災構造物の説明案内

弊社社員による
被災構造物ご案内。
(所要時間45分)



開始時刻

- 第1回 10:00～
- 第2回 10:40～
- 第3回 11:20～
- 第4回 12:40～
- 第5回 13:20～
- 第6回 14:00～
- 第7回 14:40～
- 第8回 15:20～

当日は社員による
説明案内や特別講演も
予定しております。
ご希望のお客様は
開始時刻に合わせて
お越しください。

特別開館に併せて、 以下の企画を実施します。

震災を経験し被災構造物の
撤去・復旧に携わった社員や、
被災・復旧経験を継承してい
る社員による講演を行います。
それぞれの立場で1.17の経験
と教訓をつないでいく想いを
お話しさせていただきます。

※上記の企画は各回・定員30名(先着順)とさせていただきます。

DVD上映 約10分・
講演 約25分

開始時刻

- 第1回 10:10～
- 第2回 11:10～
- 第3回 12:10～
- 第4回 13:10～
- 第5回 14:10～
- 第6回 15:10～

震災資料保管庫 神戸市東灘区深江浜町 11-1

- 当日は無料シャトルバスを運行いたします。
- 阪神深江駅から徒歩30分(約3km)。
- お車でご来館いただけますが、駐車スペースに限りがあります。
なお、駐車場内では係員の誘導に従って駐車
いただきますようお願いいたします。
- 中型バスでご来館の場合は事前にご連絡を
お願いいたします。
駐車スペースの関係から、大型バスでのご来館は
ご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

※被災構造物展示場所に暖房はございません。暖かい服装でご来館ください。

阪神深江駅付近

震災資料保管庫
シャトルバスを運行

※時刻表は阪神高速ホームページにて
12月22日(月)以降お知らせします。



特別開館に関するお問合せ

阪神高速道路株式会社 技術部 技術企画課 06-6203-8888 (平日 9:30～17:00) ※12/28～1/4は年末年始休業となります。

主催 阪神高速道路株式会社

共催 一般財団法人阪神高速先進技術研究所

震災資料保管庫の通常開館日は毎月第1・第3水曜日および第1・第3日曜日です。(一財)阪神高速先進技術研究所ホームページからお申込みいただけます。